

# 墨俣地域まちづくり協議会だより

No. 7

平成30年4月

発行・編集/墨俣地域まちづくり協議会広報編集チーム  
(62-5103)



大サイズでカルタ大会（2月24日）

## カルタを活用したまちづくり

墨俣地域は、古くから鎌倉街道や美濃路の要衝として繁栄してきた宿場町で、多くの名所・旧跡が点在する歴史と文化の豊かなまち（フィールドミュージアム）です。墨俣地域まちづくり協議会では、コンパクトなまちである墨俣の特性を生かしながら人が主役となる歩くことを中心としたまちづくりを推進するため、「歩くまち墨俣」ビジョンを推進しています。

その活動の一環として「ふるさとカルタ制作チーム」により、平成28年度からカルタ作りの検討を重ねてきました。平成29年2月から6月にかけて、墨俣地域の景観や歴史・文化を表現するカルタの「読み札」を募集したところ、564作品の応募があり、その中の44作品を基に、この度、絵札が制作されました。

絵札については、「歩くまち墨俣」ビジョンの理念により、出来るだけ「人」の気配を随所に感じられるように制作してあります。

このカルタは、延べ数百人の手により作られた地域みんなのカルタで、今後、長きに渡り、ふるさと墨俣の景観や歴史・文化を楽しく学習すると共にまちづくりの題材として活用する予定です。

なお、カルタは「いき粋墨俣創生プロジェクト」のウェブサイトで閲覧、ダウンロードが可能です。

<http://www.nisimino.com/ikiiki/>

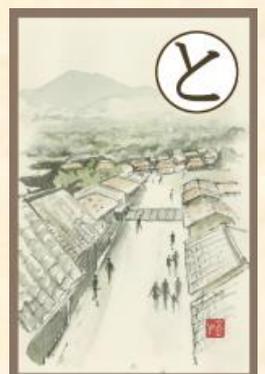
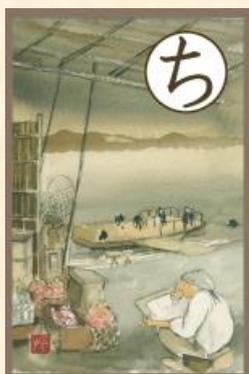
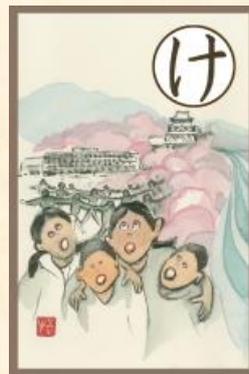
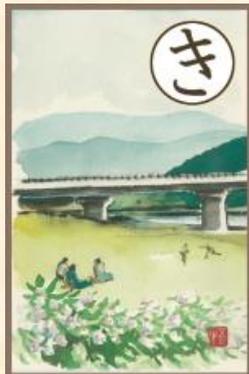
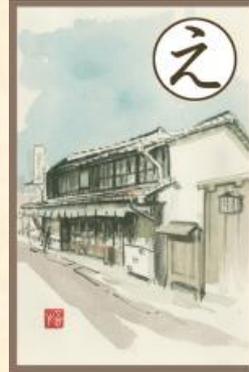
# 歩くまち豊保 ぶるさと景観カルタ 「絵札」

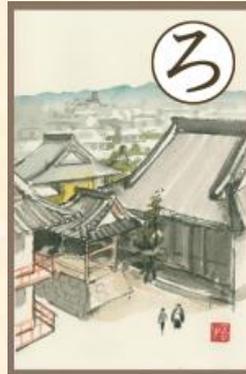
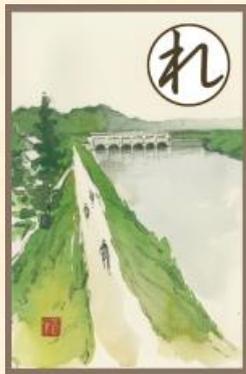
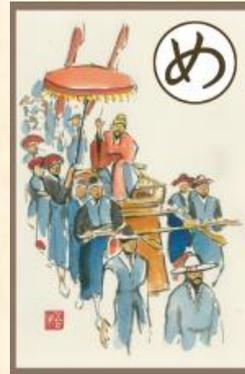
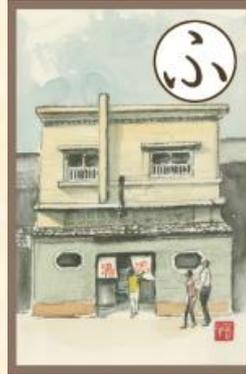
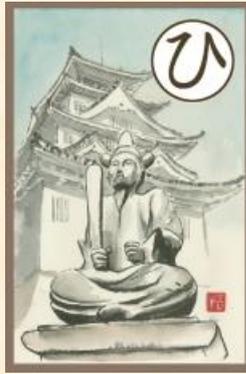
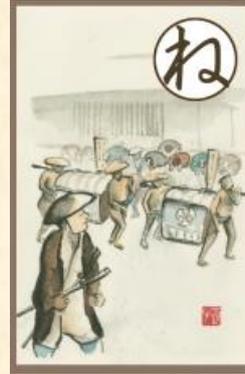
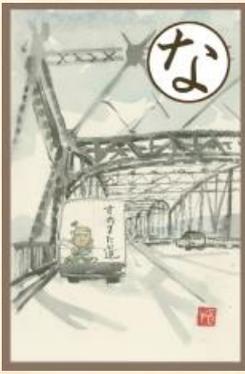
絵札：久野 悟

1951年神戸町生まれ  
岐阜県小中学校教員として奉職  
9.12災害時に東安中学校勤務  
現在、大垣美術家協会副理事長



読み札は「協議会だよりNo. 6」  
を見てね！





## <つりびな小町めぐり2018>



3月3日(土)「みんなで踊ろう・来てみてねすのまた」ダンス大会が開催されました。  
好天にも恵まれ、50名ほどの参加者で大変盛り上がりしました。新しく振り付けされたこのダンス、今後もいろいろなイベントで活用できたらいいですね。

交通安全協会の皆さんは、連日、来場者の安全を見守りました。



「つりびなウォーク」には、約50名の参加者があり、体育振興会の先導で、快晴の美濃路を楽しみました。2月25日(日)

「おもてなし清掃」では、気持ち良くまちなかを歩いていただこうと、約80名の皆さんで行いました。



スタンプラリー抽選会場では、小学校6年生の児童たちがスタッフとして協力していただきました。とても手際よくおもてなしの心で大人顔負けの対応でした。

「歩くまち墨俣ふるさと景観かるた」の原画展をさくら会館で開催しました。開催期間2月24日(土)～3月11日(日)



## <「奥田家住宅」一般公開>



大垣市景観遺産の奥田家水屋に、新たに奥田家住宅と長屋門が追加指定されたのを機に、一般公開されました。昔話キャラバン隊の皆さんが、墨俣に伝わる昔話や歴史を紙芝居を通じて伝承し、地域住民、子供たちの交流の場となればという思いで開催され約130名の参加がありました。社会教育推進協議会の事業の一環として3月24日に開催されました。

## あなたの「得意・興味」を、まちづくりに活かしませんか？

墨俣地域まちづくり協議会では、コンパクトなまちである墨俣の特性を活かしながら、人が主役となる歩くことを中心としたまちづくり、「歩くまち墨俣」ビジョンを推進しています。

地図作成、広報作成等、あなたの得意分野、興味がある分野で、まちづくりに参加してみませんか？

連絡先：大垣市墨俣地域事務所地域政策課 62-3111